人類の進化　ホモ・サピエンス



問題　展示番号３４～３９

新人の拡散　ユーラシアへ（**展示番号３６**）

（１）クロマニヨン人・とネアンデルタール人の頭蓋骨が展示してあります。両者を比較して空欄を埋めてください。

	ネアンデルタール人（旧人）	クロマニヨン人（新人）
＜頭骨の特徴＞ 頭骨の外形 眼窩上隆起（がんかじょうりゅうき）、顎（おとがい）の発達の程度		
＜石器＞		
＜文化的特徴＞		

＊眼窩上隆起（がんかじょうりゅうき）：目の上にある骨がひさしのように突き出た部分

＊顎（おとがい）：あごの先の突き出た部分

新人の拡散　オセアニアへ（展示番号３７）

（２）ポリネシアの古代カヌーが 1/3 のサイズで復元されています。これは何のための航海なのでしょうか。また、カヌーには何が積まれていますか。下に書いてください。

新人の拡散　北部ユーラシアへ（展示番号３８）

（３）スンギール遺跡の墓を見てわかったことを書き込んでください。

新人の拡散　アメリカへ（展示番号３９）

（４）ホモ・サピエンスの世界中への拡散は大変速いものでした。様々な環境へどうして素早く適応できたのか、考えて書いてください。